

令和3年5月17日

## 第2回理事会 (Zoom)

【出席者】海發、清野、渡辺、小池 【欠席】廣田、篠崎

### 1, 総会の方法と日取り

方 法：Zoom (欠席の場合は書面評決)

候補日 (事務局案)：6月22日 (火)、23日 (水)、24日 (木) →22日に決定

時間はいずれも 16時～18時

※県に挨拶をお願いするか。精神担当に行政説明をお願いするか。

コロナ禍で意見交換会が困難なので、せめて挨拶をお願いすることを通じて本会の意義と事業計画を案内した方がよいのではないかと。→**お願いする**

行政説明は関連行事の全体研修会 (下の議題3) の前段でやる方法もある。

総会の前段でお願いする場合には30分位を想定し、15:30からとなる。

### 2, 年会費…案の通り承認

年会費の額を変更するには、定款の変更が必要。

今年度は変更せず、コロナ禍での事業計画をたてて実施してみてもどうか。

確実な事業実施のために役割を分担する。

(事務局 (小池) だけがエンジンでは昨年度と同じ事がおこってしまう)

### 3, 総会関連行事としての全体研修会について…案の通り承認

別の日に Zoom で実施。

事務局案…「いまさら聞けないコロナ講座」【講師】永井先生…ご了解を頂きました

### 4, 他の事業計画案 (担当を決めることが重要である)

#### 1) 研修事業…全て Zoom でおこなう

①初任研…

②管理者研修…労務管理 (コロナ禍の労務管理、福祉事業所における労務管理の課題について等)

③Zoom ミーティング (隔月) …全体の担当者と各回の担当で実施

(会員の皆さんから提案のあったテーマ)

- ・コロナ関連の動向 (ワクチン接種の状況や各市町の障害者への対応など)
- ・コロナ禍における地域との関わり方 (≡地域生活支援) について

- ・コロナ禍における余暇支援について

※コロナ関係の時には永井先生にも出席してもらい、フォローアップしてもらおう。

※BCPの策定に関する内容も必要では。

- ・地域での単身生活を支える支援について
- ・地域生活支援におけるクライシスプランの活用について
- ・処遇改善加算やキャリアパス要件についての学習・情報交換

④広く県民に向けた研修…実行委員会を組織すればできるかも。2年計画でもよい。

## 2) 災害時における会員施設等の情報収集と伝達

- ・定款における事業④「精神障害者福祉情報の共有に関する自治体等関係機関との連絡調整事業」にあたる)
- ・災害が予測されるときには県担当から協会あてに情報把握の依頼があり、把握した場合には報告する。
- ・会員事業所が被災した場合には協会全体で共有し、支援できることを検討する。
- ・被災した会員事業所のある地域の状況も含めて把握する。

## 5, 協会ホームページの管理と電話について…案の通り承認

### 1) 協会ホームページを管理するためのインターネットとパソコンについて

- ・両毛病院のインターネットが使えなくなるとのことなので、事務局のブローニュのネットをつかう。
- ・ホームページ管理用のパソコンを1台購入する。

### 2) 協会の電話を転送し、ゆっ蔵（小原・朝日）でとれるようにする。

（ボイスワープ、550円/月）

## 6, 今後の流れ

5月19日（水）13：30～事務局会議②

会員名簿の更新確認をメール発出（～25日）

総会開催案内を郵送（県に電話連絡、依頼文発送）、他

26日（水）16：00～17：30 事務局会議③Zoom

6月4日（金）議案書（案）仕上がり→理事に確認メール発出

8日（火）16：00 役員会③ 議案の修正、確認

11日（金）議案書、委任状・書面評決表をメール送付

16日（水）17日（木）連日 会員向けZoom 試行

22日（火）総会